【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公開番号】特開2017-23707(P2017-23707A)
【公開日】平成29年2月2日(2017.2.2)
【年通号数】公開・登録公報2017-005
【出願番号】特願2016-112985(P2016-112985)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｂ　69/00　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　33/00　(2010.01)
Ａ６３Ｂ　71/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｂ　69/00　５１７
Ｈ０１Ｌ　33/00　Ｌ
Ａ６３Ｂ　71/06　Ｔ

【手続補正書】
【提出日】平成28年12月21日(2016.12.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ロッククライミングで用いられるクライミング・ホールドであって、
導電性膜を有するクライミング・ホールド・ボディーであって、クライミング・ホールドが登攀されるとき、前記導電性膜と人体の静電気容量とが結びついて静電容量に変化が生じるクライミング・ホールド・ボディーと、
前記導電性膜と電気的に接続されるクライミング・ホールド制御回路基板と、
を備え、
ハウジングケースが前記クライミング・ホールド・ボディーの内部に配置され、
前記導電性膜は、前記クライミング・ホールド・ボディーと前記ハウジングケースと間に配置され、
クライミング・ホールドは、導電性膜保護ハウジングケースを更に備え、
前記導電性膜保護ハウジングケースは、前記導電性膜の外部側の周囲にスリーブ状に配置され、
前記導電性膜保護ハウジングケースは、前記クライミング・ホールド・ボディーと前記導電性膜との間に配置されている、
ロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項２】
少なくとも一つの発光ダイオード（ＬＥＤ）が前記クライミング・ホールド・ボディーの内部に配置され、
前記ＬＥＤは、前記クライミング・ホールド制御回路基板と電気的に接続されている、請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項３】
複数の前記ＬＥＤを備え、
複数の前記ＬＥＤは、フルカラーＬＥＤ及び白色ＬＥＤを含む、
請求項２に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。

【請求項４】
前記クライミング・ホールド制御回路基板は、クライミング・ホールドの内部であって、クライミング・ウォールの前方に配置される、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項５】
前記導電性膜は、前記導電性膜保護ハウジングケースと前記ハウジングケースとの間に密着させて取り付けられ、これにより前記導電性膜の形状が固定され、
前記導電性膜保護ハウジングケースは、前記ハウジングケース及び前記導電性膜を覆うカバーの態様であり、
前記導電性膜保護ハウジングケースは、第１ネジによって前記ハウジングケースに固定される、
請求項４に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項６】
電源を供給する通信インタフェースが前記クライミング・ホールド制御回路基板に設置され、
前記電源を供給する通信インタフェースは、ＲＪ１１又はＲＪ４５のインタフェースである、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項７】
クライミング・ホールド・マイクロコントローラ・ユニット（ＭＣＵ）が前記クライミング・ホールド制御回路基板に設置され、
前記クライミング・ホールドＭＣＵは、前記導電性膜と電気的に接続されている、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項８】
前記クライミング・ホールド制御回路基板は、クライミング・ウォールの背部に配置され、
前記導電性膜は、第２ネジ及び平坦ガスケットによって前記クライミング・ホールド制御回路基板に接続される、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項９】
無線送受信モジュールが前記クライミング・ホールド制御回路基板に設置されている、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項１０】
ロッククライミング・ルートを設定するために、レーザーペンから放出されるレーザーを受光するための光感知器を更に備え、
前記光感知器は、前記クライミング・ホールド制御回路基板と電気的に接続されている、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項１１】
圧力感知器を更に備え、
前記圧力感知器は、前記クライミング・ホールド制御回路基板と電気的に接続されている、
請求項１に記載のロッククライミングで用いられるクライミング・ホールド。
【請求項１２】
クライミング・システムであって、
クライミング・ウォールと、
メイン制御ユニットと、
制御端末と、
複数のクライミング・ホールドと、
を備え、

それぞれの前記クライミング・ホールドは、導電性膜を有するクライミング・ホールド・ボディーであって、前記クライミング・ホールドが登攀されるとき、前記導電性膜と人体の静電気容量とが結びついて、静電容量に変化が生じるクライミング・ホールド・ボディーと、前記導電性膜と電気的に接続されるクライミング・ホールド制御回路基板と、を有し、
前記クライミング・ホールドは、前記クライミング・ウォールに配置され、
前記メイン制御ユニットは、メイン制御回路基板を有し、
前記メイン制御回路基板には、メイン・マイクロコントローラ・ユニット（ＭＣＵ）が配置され、
前記クライミング・ホールドの前記クライミング・ホールド制御回路基板は、前記メイン制御回路基板と電気的に接続され、
前記制御端末は、前記メイン制御回路基板と電気的に接続されており、
ハウジングケースが前記クライミング・ホールド・ボディーの内部に配置され、
前記導電性膜は、前記クライミング・ホールド・ボディーと前記ハウジングケースと間に配置され、
前記クライミング・ホールドは、導電性膜保護ハウジングケースを更に備え、
前記導電性膜保護ハウジングケースは、前記導電性膜の外部側の周囲にスリーブ状に配置され、
前記導電性膜保護ハウジングケースは、前記クライミング・ホールド・ボディーと前記導電性膜との間に配置されている、
ことを特徴とする、クライミング・システム。
【請求項１３】
前記制御端末は、コンピュータ端末又はインテリジェント端末である、
請求項１２に記載のロッククライミング・システム。
【請求項１４】
前記メイン制御ユニットは、無線通信モジュールを有し、
前記メイン制御ユニットは、前記無線通信モジュールを通して前記制御端末と接続されている、
請求項１２に記載のロッククライミング・システム。
【請求項１５】
前記メイン制御ユニットは、インテリジェント端末との通信のための近距離無線通信モジュールを有する、
請求項１２に記載のロッククライミング・システム。
【請求項１６】
前記クライミング・ホールドは、複数のＬＥＤを有し、
前記複数のＬＥＤは、フルカラーＬＥＤ及び白色ＬＥＤを含む、
請求項１２に記載のロッククライミング・システム。
【請求項１７】
前記クライミング・ホールドは、ロッククライミング・ルートを設定するために、レーザーペンから放出されるレーザーを受光するための光感知器を更に有し、
前記光感知器は、前記クライミング・ホールド制御回路基板と電気的に接続されている、
請求項１２に記載のロッククライミング・システム。
【請求項１８】
前記クライミング・ホールドは、圧力感知器を更に有し、
前記圧力感知器は、前記クライミング・ホールド制御回路基板と電気的に接続されている、
請求項１２に記載のロッククライミング・システム。